

新居浜市総合文化建設委員会 第3回分科会あかがね文化 会議録

1. 日時	平成23年7月26日(火) 14:00~16:00
2. 場所	新居浜市役所 3階応接会議室
3. 出席者	<p>委員 坂上公三 井上和志 伊藤嘉秀 安孫子尚正 武田信之 渡邊哲郎 直野由美子</p> <p>スーパーアドバイザー 高見知佳</p> <p>建設委員会委員長 松久勝利</p> <p>総合文化施設準備室長 赤尾恭平</p> <p> 〃 副室長 菅春二</p> <p> 〃 係長 藤田英友</p> <p> 〃 山田慶治</p> <p>(株)日建設計 3名</p> <p>(株)トータルメディア開発研究所 3名</p> <p>新居浜市役所 建築住宅課 2名</p>
4. 欠席者	藤田優
事務局	<p><開会挨拶></p> <p>定刻がまいりましたので、ただ今から、新居浜市総合文化施設建設委員会第3回あかがね分科会を開催いたします。</p> <p>本日は、お忙しい中ご出席頂きましてありがとうございます。今回の分科会には、分科会全体の委員長でもある松久委員長とアドバイザーの高見知佳さんにご出席して頂いています。よければ一言ずつお願いします。</p>
委員長	<p>建設委員会の委員長をしています松久です。分科会は美術館の方をしています。今回委員長として参加していますが、あかがね分科会は多様な意見交換があると思いますので、よろしく願います。</p>
アドバイザー	<p>こんにちは、高見知佳と申します。今回スーパーアドバイザーとして、新居浜出身としてこのような会に参加できることを嬉しく思っています。夢のあるより良いものにしていけるように頑張</p>

事務局	<p>りますのでよろしく申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局から配布しております会次第に沿って、会議を進行します。まず、議題の1, 2のこれまでの検討内容と課題について。各種団体とのヒアリングについての説明に入ります。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">＜これまでの検討内容と課題整理について＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、 産業インフォメーションについて、 あくまで情報発信で現地行ってもらえる工夫が必要。 2、 地域文化醸成について、 新居浜の全て網羅した地域文化情報をアーカイブ 3、 太鼓台の見せ方（遮光対策等） 紫外線遮断し空調完備。 4、 太鼓台ミュージアムの太鼓台の展示方法 市内各地区の太鼓台を輪番制で展示してほしい。 5、 太鼓まつり推進委員会との調整について 全体会が開かれるときに説明を行う。
事務局	<p style="text-align: center;">＜各団体のヒアリングについて＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、 太鼓台については、一回見たら来ない人もいる。臨場感をだしてほしい。 市内の50台余りの実際に使われているものを展示しては？臨場感があかがねシアターの映像で。 2、 駅の電車から見えるようにはなるのか。 直射日光の問題とコストで困難。 3、 産業遺産を知ってもらうためにPRを強化してほしい。 この施設で完結させるのではなく、現地に行ってもらえるような仕掛けをする。 4、 あかがね文化となると、別子銅山・銅のイメージしかわからない人が大部分だと思う。 別子銅山のみならず、多喜浜塩田はじめ地域にはそれぞれの想いあることから「にいほま文化」というような広義な意味で発信するようになっていきたい。

	<p>5、ワンセグ等情報発信について協力できることや、事業展開できることは。</p> <p>ボランティア的要素ともちろんビジネスの部分もでてく と思うので、実施設計や事業展開の中で検討したい。</p> <p style="text-align: center;">＜今後のヒアリング予定について＞</p> <p>1、太鼓台ミュージアムについて別組織の太鼓まつり推進委 員会において早期に協議を行います。</p> <p>太鼓台ミュージアムについては、8月の中旬に行われる太 鼓まつり推進委員会に中で、お話をさせて頂き、各運営委 員会、各自治体におろしてもらい、意見を集約する。</p> <p>以上、事務局からの説明終わります。ご意見があればお願いし ます。</p> <p>委員 ヒアリングには、私も参加したのですが、この資料は、ピック アップしていると思いますが、ヒアリングの会議録はとっていま すか。全ての意見ではないので。</p> <p>事務局 団体ごとにヒアリングの会議録はとっています。今回は、会に 合った意見を抜き出しているなので全てではありません。</p> <p>委員 お手玉のことでのヒアリングはまだですか。</p> <p>事務局 これから時間合わせをしていって話をしていきたいと思っ ています。</p> <p>事務局 それでは、次の議題に移りたいと思います。 トータルメディアから事業の考え方について、ご説明お願いし ます。</p>
--	---

	<p style="text-align: center;">＜トータルメディア 資料説明 応答＞</p> <p>事業者</p> <p>それでは、事業の考え方について説明したいと思います。お手元の資料をご覧ください。</p> <p>今までの分科会の資料と似てはいますが、追加で加わっている部分もあるので見比べながら見て頂ければと思います。</p> <p>事業の枠組みですが、大きく分けて5つのものにしました。こういったものの中に劇場・にはま文化・美術館があり、交流の場になればと思っています。次に2. 3 pになりますが、この最初の資料を図に落とし込んだものになっています。イメージですので、またご意見頂ければと思います。</p> <p>次に4.5.6 pになりますが、事業の内容を詳しく書いたものになります。また平面プランと見合わせてもらえればと思います。最後に8 pですが、年間のスケジュール案になります。イベントがあるときなどの使い方の案ですので、ご意見頂ければと思います。</p> <p style="text-align: center;">＜質疑・応答＞</p> <p>委員</p> <p>シアターのことですが、太鼓祭りだけでなく様々なものの映像を流すのも良いと思います。太鼓台は、実物展示だけでなく、体験等の実際に触ったりできるものもあると聞いていたのですが、どうなっていますか。</p> <p>事務局</p> <p>そういった応用もできるようにしていきたいと思っています。太鼓台の体験等のスペースが今現在ないと思います。また、検討していきます。</p> <p>委員</p> <p>コンシェルジュカウンターの使い方のイメージが分からないので説明してもらいたい。</p> <p>事業者</p> <p>基本的には、活動の拠点になったり、活動の紹介する上での準備や情報の更新等の様々な活動に関することが出来る空間です。</p>
--	---

委員長	シアターのことで、コンテンツを上手くすることが大事。バリエーションを増やしたり、様々なジャンルの物に切り替えながらすることで飽きることがない。コンテンツが土台になると思うので、これからの課題になると思います。
委員	<p>コンテンツのことで、産業遺産等のものでくると昔の事なので、情報がなかったりアーカイブするのが難しい。そういったことのないようにデジタルアーカイブをしっかりと残して行ってほしい。私は、今そういったことについて活動しているので、また様々な方にヒアリングをしてお伝えします。</p> <p>この前のヒアリングの時には、10年、20年先のことは話をできていなかったのですが、活動も変わってきていると思うので様々な活動に耐えられるものを最初から作ってほしいと思います。</p>
委員	活動している団体はたくさんいて、でも活動する場がないという状態でした。今回の施設には会議室やフリースペース等の活動のできる場所があると思うので、活動しやすい、様々な団体が交流できる場になればと思います。
事務局	<p>活動のできる場があり、活動の回数が増えることで活気ができれば良いと思います。</p> <p>施設の計画概要を日建設計から説明してもらいます。お願いします。</p> <p style="text-align: center;"><日建設計 資料説明></p>
事業者	施設全体の計画概要について模型を使って説明したいと思います。今回初めて1.2.3階と揃って説明ができるようになりました。まだまだ施設の中身の棲み分けとデザインが定まっていないのでこれからご意見を頂きながら検討していきます。模型は資料と同じサイズになっていますので、見合わせながら説明していきます。

	<p>特徴といたしましては、出入り口が4つあって様々なところから入れる作りになっています。子供から大人まで入りやすいものにしたいと思っています。基本プロポーザルの時の案や分科会の案は余り変えず、これからの意見は柔軟に取り入れればと思っています。資料に詳しく中身のことがるのでご意見頂ければと思います。</p> <p style="text-align: center;"><質疑・応答></p>
委員	<p>小劇場の高さは高いですか。お手玉大会をする時に使いたいで。</p>
事業者	<p>お手玉大会というのは、そんなに高く上げるんですか。</p>
委員	<p>リーグでしていますので、リーグくらいの高さがあれば大丈夫です。</p>
事業者	<p>それなら大丈夫だと思います。</p>
事務局	<p>続いて平面プランについて、トータルメディア開発研究所からご説明よろしくお願ひします。</p> <p style="text-align: center;"><トータルメディア 資料説明></p>
事業者	<p>あかがねフォーラムの平面プランについてご説明したいと思います。</p> <p>最初に平面プランがあつて、その横に各諸室の機能があります。</p> <p>1、インフォメーション</p> <p>あかがねミュージアムの総合案内、館内での活動をサポートするインフォメーションの場所。アート工房内の各諸室の利用受付・パソコンや映像機器等の貸出、コピーサービスなど</p>

	<p>を行う窓口。</p> <p>2、工房1（アトリエ） 水場などの設備が整った創作活動が行えるクローズな場所。あかがねミュージアムで開催する多人数でのワークショップ活動や各種サークル活動に活用。</p> <p>3、工房2（オープンラボ） アトリエと同様に創作活動を行う場所。セミオープンな空間の中で、机、椅子の配置次第で、多人数でのレクチャー形式の創作活動や、個人での簡単な創作活動まで幅広く使える。</p> <p>4、工房3（メディアラボ） PCがあり、デジタルでの作業やワークショップを行う場所。主には、映像の編集</p> <p>5、スタジオ 音が出るワークショップ活動、さらにはバンドや太鼓、落語や演劇のリハーサルに使用できる防音室。小劇場のリハーサルとして使用できるスタジオ、また各種サークル活動に利用できるスタジオの2種類があります。</p> <p>6、会議室 市内や館内で活動する組織の打ち合わせのためのスペース。 ・会議や講習会のためのクローズなスペース（会議室1） ・床があり和室として使用できるスペース（会議室2） ・ミーティング形式のためのオープンなスペース（会議室3）</p> <p>7、ライブラリー 市民の皆さんの館内での活動の際に資料が参照するためのライブラリー機能。新居浜の歴史・自然・風土に関する書籍、また芸術・文化に関する書籍、絵本などが利用できる稼働式の書架。</p> <p>8、キッズルーム 館内での活動の際に託児ができるスペース。簡易遊具や、絵本の読み聞かせができるオープンなスペース。</p> <p>9、テラス（屋外） 屋外に面しているテラスを使用し、館内だけでなく、屋外でのワークショップ活動などに利用できます。</p> <p>10、カフェ/ショップ 簡単な喫茶を提供する場所。また、グッズや新居浜ゆかりの品々、さらにはアート工房で製作されたものを販売できるシ</p>
--	--

	<p>ヨップ機能も併設しています。</p> <p>1 1、交流サロン テーブルと椅子が並び、喫茶を行いながら、休憩、談笑、学習、打ち合わせに使用できるスペース。また、屋外ひゅリーステージと連動し、イベント時には、解放して使用できる。</p> <p>1 2、屋内フリーステージ 階段を活かしたフリーステージ。交流サロンと連動し、階段を活かしてイベントや客席としてもりようができます。</p> <p>1 3、屋外フリーステージ 屋外にあるフリーステージ。交流サロンと連動し、様々なイベントや普段の練習などに利用ができます。</p> <p>これらのイメージを次のページにのせています。</p> <p>インフォメーションですが、人々のスタートの場になる空間になるようにしていきたいと思っています。明るく広い空間にしています。</p> <p>次に工房（アトリエ・オープンラボ）のイメージですが、人の集まる空間なのでスペースを大きくとり、調べ物のしやすいものにと考えています。</p> <p>最後に会議室のイメージですが、様々なタイプの会議室があるので、タイプごとに配置を考えていきたいと思っています。</p> <p>次ににいはま文化の平面プランについてですが、「にいはま文化」の位置付けは、狙い手が市民一人一人です。そのため、この場所は、市民自ら活動できる場所として位置づけています。</p> <p>単なる交流する場所にすぎません。</p> <p>様々な活動をされている主体が、この場所を活用して、交流を通じて新居浜というものを発信していく場です。</p> <p>次に、にいはま文化の機能と平面プランについてで、</p> <p>1、太鼓台実物展示 新居浜太鼓台の実物展示。紫外線をカットし、様々な角度から太鼓台の実物が見ることができるようになっています。各太鼓台を入れ替えが可能なように、扉を設け、外部から入れ替えが可能なようになっています。</p> <p>2、太鼓台紹介 実物と照らし合わせながら、各地区の太鼓台の特徴の紹介をします。また、構造や各部分の詳細も。</p>
--	--

	<p>3、太鼓祭りの歩み 太鼓祭りの成り立ちや歴史、流れや見所の紹介を行います。</p> <p>4、にいしまシアター 新居浜太鼓祭りの迫力を体感できるシアターです。太鼓祭りの映像を中心に、新居浜の紹介など複数の映像を投影できるようにします。</p> <p>5、コンシェルジュカウンター 市民団体の方々が活動できるスペース。来館者が来た場合には、地域文化や観光情報に関する情報を提供する場所となります。</p> <p>6、にいしま文化 歴史や自然、風土や民族芸能などを、新居浜を物語る上で欠かせないトピックを紹介していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別子銅山 ・多喜浜塩田 ・お手玉 ・正光寺山古墳 ・鉾石等 ・植物 <p>になります。他にこんなものがあれば良い等のことがあればご意見頂ければと思います。</p> <p>次のページがそのイメージになります。見やすいように、調べやすいようにしていきたいと思っています。</p> <p>これで説明を終わります。ご意見があればお願いします。</p>
委員長	<p>インフォメーションとコンシェルジュカウンターのちがいは何ですか。</p>
事業者	<p>インフォメーションは、施設全体の受付で、案内をしたり、施設の中心になる場です。コンシェルジュカウンターは、市民団体の方々の活動のできるスペースです。</p>
委員長	<p>それは、分かっていますが、工房や会議室があって活動のできる場所があって、同じみたいな機能が二つあっても意味がないと思う。</p>

事務局	<p>委員の方々の意見を反映さして作ったものになるので、同じ機能でも造りによって変わってくると思うので、これから検討していきたいと思います。</p> <p>今回ご意見をいただいたので、また詰めていきたいと思います。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">＜閉会の挨拶＞</p> <p>ありがとうございました。時間も過ぎていきますので、これで第3回分科会を終わりたいと思います。</p> <p>次回の分科会ですが、まだ詳しい内容が決まり次第、ご連絡差上げます。</p> <p>今日は、お忙しい中ありがとうございました。</p>